

実行する力



「そうね!」「それいいね!」
「いっしょにやろうよ!」
と周りを巻き込み「こうしよう!」と自ら動く力

- * 一人でできなくてもいいのです。誰かと力を合わせてやればいいのです。
そこで大切なことは、自分が伝えたいことに興味をもってもらうためにはどんな工夫が必要かを具体的にプランニングすることです!
そのプランニングを自分の SuperOutput として出せれば最高ですね!

発案する力



- * 対話力を磨く!
「つまり~こういうこと!」
「つまり~こういうこと?」
「例えば~こういうこと!」
「例えば~こういうこと?」 と
* 身の回りの「問題」に気づく力

- * 目に映ったもの、そして感じたことを記しておけば、あとから話がしやすくなります!
- * 人と出会って、お話しする中でその人がどんな思いで話しているのかは、もちろんどんな言葉を使っているかは大切ですが、顔の表情やちょっとしたしぐさ、間の取り方、間の置き方も伝わり方はそれぞれです。研修地やバスの中、食後の研修（ナイトミーティング）で自分の思いを伝えあいましょう!それが自分の発案する力を高めます!

みんなで成功させよう！この研修（＾＾）

団結式 / 役割分担 8/17 (水)

① 司会進行 (2名)	[中学校	年]
	[中学校	年]
② 開式発声 (1名)	[中学校	年]
③ 生徒代表のあいさつ (1名)	[中学校	年]
④ 閉式発声 (1名)	[中学校	年]

元島民の方の講話研修 8/17 (水)

① 司会進行 (2名)	[中学校	年]
	[中学校	年]
② 開会発声 (1名)	[中学校	年]
③ 講師紹介 (1名)	[中学校	年]
④ 謝辞 (1名)	[中学校	年]
⑤ 閉会発声 (1名)	[中学校	年]

羅臼の宿まるみ 8/17 (水)

① お世話になりますあいさつ (2名)	[中学校	年]
② お世話になりましたお礼 (2名)	[中学校	年]
	[中学校	年]
	[中学校	年]

ホテルねむろ海陽亭 8/19 (金)

① お世話になりますあいさつ (2名)	[中学校	年]
② お世話になりましたお礼 (2名)	[中学校	年]
	[中学校	年]
	[中学校	年]

いももち作り研修 8/19 (金)

① お世話になりますあいさつ (2名)	[中学校	年]
② お世話になりましたお礼 (2名)	[中学校	年]
	[中学校	年]
	[中学校	年]

酪農体験学習 8/20 (土)

① お世話になりますあいさつ (2名)	[中学校	年]
② お世話になりましたお礼 (2名)	[中学校	年]
	[中学校	年]
	[中学校	年]

解団式 8/20 (土)

① 司会進行 (2名)	[中学校	年]
	[中学校	年]
② 開式発声 (1名)	[中学校	年]
③ 生徒代表のお礼の言葉 (1名)	[中学校	年]
④ 閉式発声 (1名)	[中学校	年]

団結式をみんなで執り行おう！

I 担当者役割分担

- | | | | |
|-----------------|---|-----|---|
| (1) 二人で司会進行をする！ | [| 中学校 |] |
| | [| 中学校 |] |
| | | | |
| (2) 式の発声者！ | | | |
| ① 開式の発声 | [| 中学校 |] |
| ② 生徒代表のあいさつ | [| 中学校 |] |
| ③ 閉式の発声 | [| 中学校 |] |

2 担当者役割分担司会進行マニュアル

開式前

- ① 「まもなく、開式の時間となりますので、会場内の皆さま方におかれましては、携帯電話の電源をお切りになるか、マナーモードの設定をお願いいたします。」
- ② 「なお、お写真の撮影につきましては、肖像権などのマナーをお守りいただく範囲でお願い申し上げます。」
- ③ 「申し遅れましたが、本結団式の司会進行を務めます[中学校 年]と [中学校 年]です。よろしく願いいたします。それでは、はじめさせていただきます。」 * 1 全体を見て開式へと進む。

開式

- ④ 「開式の発声を、_____中学校_年_____さん、お願いいたします。」
- * 2 「ただいまから、令和4年度佐賀県北方領土青少年等現地視察事業の結団式を始めます。」
- * 3 団結式発声者の着座を確認してから次の進行に入る。

団長あいさつ及び引率者紹介

- ⑤ 「続きまして、団長あいさつ。北方領土返還要求運動佐賀県民会議会長、佐賀県議会議長の藤木卓一郎（ふじき たくいちろう）様、よろしく願いいたします。」
- * 4 団長の礼とあいさつが終わり、座席に戻った時点で、次の進行に入る。
- ⑥ 「それでは、ここで藤木団長様より、引率の方々の紹介をお願いいたします。」
- * 5 一人一人が自己紹介を行い、座席に戻った時点で次の進行に入る。
- ⑦ 「引率者の皆さま、ありがとうございました。どうかこれからの4日間、様々な場面でより良き方向へお導きくださいますよう、お願い申し上げます。（深々と礼）」

団員の自己紹介と生徒代表あいさつ

- ⑧ 「続きまして団員紹介です。団員紹介は自己紹介になりますので、出身中学校、学年、名前、そしてこの研修に対する抱負を一言そえてお願いします。では、どうぞ。」
- ⑨ 「ありがとうございました。引き続き、生徒代表のあいさつとなります。_____中学校_年_____さん、お願いいたします。」
- * 6 あいさつが終わり、着座を確認してから次の進行に入る。

閉式

- ⑩ 「閉式の発声を、_____中学校_年_____さん、お願いいたします。」
- * 7 発声が終わり、着座を確認してから次の進行に入る。
- ⑪ 「ありがとうございました。皆さま方のおかげをもちまして、滞りなく結団式を執り行うことができました。ありがとうございました。（深々と礼）」
- ⑫ 「この後は、事務局より諸注意がございます。それでは、事務局の〇〇様、よろしく願いいたします。この後は、事務局の指示に従って行動してください。ありがとうございました。」

元島民の方の講話をみんなで成功させよう！

1 担当者役割分担

- | | | | |
|-----------------|---|-----|---|
| (1) 二人で司会進行をする！ | [| 中学校 |] |
| | [| 中学校 |] |
| (2) 会の発声者！ | | | |
| ① 開会の発声 | [| 中学校 |] |
| ② 元島民の方の紹介 | | | |
| ③ 生徒代表のお礼の言葉 | [| 中学校 |] |
| ④ 閉会の発声 | [| 中学校 |] |

2 担当者役割分担司会進行マニュアル

開会前

① 「司会進行担当の、[_____ 中学校 ____ 年 _____] と [_____ 中学校 ____ 年 _____] です。よろしくお願いいたします。まもなく、講話を始めたいと思います。ご準備はよろしいでしょうか。」

* 1 全体を見て開会へと進む。

開会

② 「それでは、開式の発声を、[_____ 中学校 ____ 年 _____] が行います。」

* 2 「ただいまから、_____ 島の元島民、_____ 様より、ご講話をいただきます。_____ 様、よろしくお願いいたします。」

* 3 司会進行の二人は、自分の席に座る。

元島民の方のお話が終了したら

③ 「_____ 様、お話ありがとうございました。想像だにできない歴史的事実と苦しさ、悲しさ、悔しさが痛いほど心に残るお話を本当にありがとうございました。」

* 4 多少時間があるとのことですので、質問がある団員は挙手をして、中学校名と名前を言われてから質問をお願いします。ではどうぞ。」

* 5 質問ができれば、「_____ 様、よろしくお願いいたします。」

質問がなければ、「団員からの質問がないようですので、引率の先生方から質問をお受けしたいと思います。いかがでしょう。」

* 6 時間を見て、質問を打ち切る。

生徒代表のお礼の言葉（謝辞）

④ 「それでは、謝辞を [_____ 中学校 ____ 年 _____] が行います。」

* 7 謝辞が終わり、席に戻り着座を確認してから次の進行に入る。

閉会

⑤ 「閉会の発声を、[_____ 中学校 ____ 年 _____] が行います。」

* 8 「以上をもちまして、元島民 _____ 様のご講話を閉じます。」

発声が終わり、席に戻り着座を確認してから次の進行に入る。

⑩ 「ありがとうございました。皆さま方のおかげをもちまして、滞りなく講話研修を執り行うことができました。ありがとうございました。(深々と礼)」

⑪ 「この後は、事務局より諸注意がございます。それでは、事務局の〇〇様、よろしくお願いいたします。」

宿舎へのあいさつをしよう！

1 担当者役割分担

(1) 代表者二人であいさつをする！

[中学校 年] [中学校 年]

2 担当者役割分担司会進行マニュアル

チェックイン時にホテルフロントにて

- * 1 全員揃ったところであいさつする場合もあれば、時間の都合上、二人であいさつする場合も考えられる。事務局と調整をとる。
- * 2 事務局がホテル代表者に確認が取れたら、あいさつを行う。
 - ① 「お世話になります。私は[中学校 年]と申します。私は、[中学校 年]と申します。」
 - ② 「この度、ご縁あって、羅臼（根室）の地を訪問させていただくことになりました。羅臼の宿、まるみ様（ホテル根室海陽亭 様）には、2日間（一晩ではございますが）、お世話になります。実のある2日間（根室研修）になればと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。」
- * 3 ホテル側のあいさつが終わった時点で、再度「お時間をとっていただき、ありがとうございました。よろしく願いいたします。」と言い、深々と礼をする。

チェックアウト時のお礼の言葉

- * 3 全員揃ったところであいさつする場合もあれば、時間の都合上、二人であいさつする場合も考えられる。事務局と調整をとる。
- * 4 事務局がホテル代表者に確認が取れたら、あいさつを行う。
 - ① 「お世話になりました。私は[中学校 年]と申します。私は、[中学校 年]です。」
 - ② 「この度、ご縁あって、羅臼（根室）の地を訪問させていただきました。羅臼の宿、まるみ様（ホテル根室海陽亭 様にお世話になりました。）には、2日間、本当にお世話になりました。私たちの気づかないところで、いろいろとご迷惑をおかけしているかもしれませんが、おかげさまで知床（東北北海道）の大自然と、近くて遠い北方領土を感じることができました。団員全員にとって充実した研修となったことを報告させていただき、お礼の言葉とさせていただきます。（2日間、）ありがとうございました。」
- * 5 ホテル側のあいさつが終わった時点で、再度「お時間をとっていただき、ありがとうございました。将来、また、訪れたいと思います。その時はよろしく願いいたします。」と言い、深々と礼をする。

いちいも作り体験へのあいさつをしよう！

1 担当者役割分担

(1) 代表者二人であいさつをする！

[中学校 年] [中学校 年]

2 担当者役割分担司会進行マニュアル

主催者側へのあいさつ

- * 1 全員揃ったところであいさつする場合もあれば、時間の都合上、二人であいさつする場合も考えられる。事務局と調整をとる。
- * 2 事務局が主催者側に確認が取れたら、あいさつを行う。
 - ① 「お世話になります。私は[中学校 年]と申します。私は、[中学校 年]と申します。」
 - ② 「この度、ご縁あって、いちいも作りの体験をさせていただき、心から感謝申し上げます。手際よく活動ができればと多少不安もありますが、どうぞよろしくお願いいたします。」
- * 3 主催者側のあいさつが終わった時点で、再度「お時間をとっていただき、ありがとうございました。よろしく願います。」と言い、深々と礼をする。

主催者側へのお礼の言葉

- * 3 全員揃ったところであいさつする場合もあれば、時間の都合上、二人であいさつする場合も考えられる。事務局と調整をとる。
- * 4 事務局が主催者側に確認が取れたら、あいさつを行う。
 - ① 「お世話になりました。私は[中学校 年]と申します。私は、[中学校 年]です。」
 - ② 「この度、ご縁あって、いちいも作り体験活動をさせていただきました。いちいもという言葉さえ、存じ上げておりませんでした。北海道の名産、じゃがいもを使ったおいしい郷土料理ということ、そしてレシピを知ることができ、佐賀に帰ったら、ぜひとも自分で作って家族に振る舞いたいと思います。活動中は、私たちの気づかないところで、いろいろとご迷惑をおかけしているかもしれませんが、おかげさまで素晴らしい体験となったことに感謝申し上げます。ありがとうございました。」
- * 5 主催者側のあいさつが終わった時点で、再度「お時間をとっていただき、ありがとうございました。将来、また、訪れたいと思います。その時はよろしくお願いいたします。」と言い、深々と礼をする。

酪農体験へのあいさつをしよう！

1 担当者役割分担

(1) 代表者二人であいさつをする！

[中学校 年] [中学校 年]

2 担当者役割分担司会進行マニュアル

主催者側へのあいさつ

- * 1 全員揃ったところであいさつする場合もあれば、時間の都合上、二人であいさつする場合も考えられる。事務局と調整をとる。
- * 2 事務局が主催者側に確認が取れたら、あいさつを行う。
 - ① 「お世話になります。私は[中学校 年]と申します。私は、[中学校 年]と申します。」
 - ② 「この度、ご縁あって、酪農体験をさせていただくことになりました。手際よく活動ができればと多少不安もありますが、どうぞよろしくお願いいたします。」
- * 3 主催者側のあいさつが終わった時点で、再度「お時間をとっていただき、ありがとうございました。よろしく願いいたします。」と言い、深々と礼をする。

主催者側へのお礼の言葉

- * 4 全員揃ったところであいさつする場合もあれば、時間の都合上、二人であいさつする場合も考えられる。事務局と調整をとる。
- * 5 事務局が主催者側に確認が取れたら、あいさつを行う。
 - ① 「お世話になりました。私は[中学校 年]と申します。私は、[中学校 年]です。」
 - ② 「この度、ご縁あって、酪農体験をさせていただきました。乳しぼりでは牛さんと格闘しているものもいたようです。それでも優しく乳しぼりのコツを教えていただきありがとうございました。また、バター作りでは、ふだんおいしくいただくことばかりのバターがさまざまな製造過程をへて私たちの食卓まで届いていることを知りました。北海道ならではの体験をすることができたことに感謝申し上げ、お礼の言葉とさせていただきます。ありがとうございました。」
- * 6 主催者側のあいさつが終わった時点で、再度「お時間をとっていただき、ありがとうございました。将来、また、訪れたいと思います。その時はよろしくお願いいたします。」と言い、深々と礼をする。

解団式をみんなで執り行おう！

1 担当者役割分担

(1) 二人で司会進行をする！

[中学校] [中学校]

(2) 式の発声者！

① 開式の発声 [中学校]

② 生徒代表のお礼の言葉 [中学校]

③ 閉式の発声 [中学校]

2 担当者役割分担司会進行マニュアル

開式前

- ① 「まもなく、開式の時間となりますので、会場内の皆さま方におかれましては、携帯電話の電源をお切りになるか、マナーモードの設定をお願いいたします。」
 - ② 「なお、お写真の撮影につきましては、肖像権などのマナーをお守りいただく範囲でお願い申し上げます。」
 - ③ 「申し遅れましたが、本解団式の司会進行をさせていただく、
[中学校 年]と[中学校 年]です。どうぞ、よろしく願いいたします。それでは、はじめさせていただきます。」
- * 1 全体を見て開式へと進む。**

開式

- ④ 「開式の発声を、 中学校 年 が行います。」
- * 2 「会場の皆さまはご起立ください。只今から、令和4年度佐賀県北方領土青少年等現地視察事業の解団式を始めます。」**
- * 3 団結式発声者の着座を確認してから次の進行に入る。**

団長あいさつ及び引率者紹介

- ⑤ 「続きまして、団長あいさつ。北方領土返還要求運動佐賀県民会議会長、佐賀県議会議長の藤木卓一郎（ふじき たくいちろう）様、よろしく願いいたします。」
- * 4 団長の礼とあいさつが終わり、座席に戻った時点で、次の進行に入る。**
- ⑥ 「藤木団長様、ありがとうございました。」

団員代表のお礼の言葉

- ⑧ 「続きまして、団員代表のお礼の言葉。団員は起立をお願いします。団員を代表して[中学校 年]が謝辞を述べます。」
- * 5 謝辞が終わり、代表が席に戻り全員の着席を確認してから次の進行に入る。**

旅行者からのあいさつ

- ⑨ 「続きまして、本研修を企画していただき、株式会社 JTB 支店の 様よりお言葉をいただきます。それでは、 様、よろしく願いいたします。」

閉式

- ⑨ 「いよいよ最後となります。閉式の発声を、 中学校 年 が行います。」
- * 6 発声が終わり、着座を確認してから次の進行に入る。**
- ⑩ 「ありがとうございました。皆さま方のおかげをもちまして、滞りなく解団式を執り行うことができました。ありがとうございました。（深々と礼）」
 - ⑪ 「この後は、事務局より諸注意がございます。それでは、事務局の〇〇様、よろしく願いいたします。」

8/17 (水)

1日目初日 8:00 集合:佐賀空港1F

8:30

Output I 結団式

結団式で感じたこと、気づいたこと、決意したことを記録する!

3F レセプションルーム 結団式メモ

- ①開式 8:31~
- ②団長あいさつ 8:32 (08分)
及び引率者紹介 8:32 (05分)
- ③団員自己紹介 8:37 (10分)
- ③生徒代表あいさつ 8:47 (03分)
- ④閉式 8:50~
- ⑤諸注意

9:15

9:40

移動 ANA454 佐賀-羽田

11:25

昼食 手配弁当

12:25

移動 ANA377 羽田-中標津

14:05

14:35

移動 バス中標津-標津

15:05

15:05

Output2 標津町北方領土館研修

元島民の方の講話から感じたこと、気づいたことを記録する！

元島民の方のお名前/お歳/経歴など

福澤 英雄さん（昭和 15 年生まれ、家は昆布漁師）

出身島名 多楽島出身

昭和 20 年 ソ連軍に追われ、標津町に移住、標津小、標津中、標津高定時制

昭和 50 年（35 歳）標津小学校公務補となる

メモ *元島民の方が話をされるとき表情、言葉、感情、事実と感じたことを自由に書き留める。
*ここでのメモは次ページの誰かに伝えるための原稿を作成する！

16:30

移動 バス標津-羅臼

17:30

メモ

宿舎

18:00

メモ

夕食

入浴

A series of 20 horizontal dotted lines spanning the width of the page, providing a template for handwriting practice.

8/18 (木)

2日目

8:30 出発

9:00

Output 3 知床羅臼ビジターセンター研修

車窓からの景色や知床羅臼ビジターセンターでの学びを記録する！

ビジターセンターメモ

9:40

移動 バス

10:10

Output 4 知床峠研修

知床峠や車窓からの景色で感じたこと、気づいたことを記録する！

知床峠メモ

10:25

移動 バス

10:55	<p>Output 5 知床五湖フィールドハウス探索研修 知床五湖 FH 探索で感じたこと、気づいたことを記録する！</p> <p>フィールドハウスメモ</p>
12:00	移動 バス
	昼食
14:00	移動 バス
15:00	<p>Output 6 道の駅、天空へ続く道、畑作見学 体験したこと、感じたこと、気づいたことを記録する！</p> <p>天空メモ</p>
15:30	移動 バス
17:30	メモ
	宿舎
18:00	メモ
	夕食
	入浴

A series of 20 horizontal dotted lines spanning the width of the page, providing a template for handwriting practice.

8/19 (金)

3日目

8:30 出発

10:00

Output 7 いももち作り体験研修
いももち作り体験での学びを記録する！

いちいもメモ

昼食

12:45

移動 バス

14:15

休憩 トイレ休憩 (道の駅スワン44ねむろ)

14:30

移動 バス

15:30

15:30

Output 8 納沙布岬研修

車窓からの景色や納沙布岬で見聞きしたこと感じたこと、気づいたことを記録する！

納沙布メモ

17:00

17:30

宿舎

メモ

18:00

夕食

入浴

メモ

Night Meeting 3

今日の体験、経験、感じたこと、気づいたことをみんなで共有し、まとめる！

8/19 (金) ホテルねむろ海陽亭()F() 19:00~21:00

タイトルをつけよう！

A series of 20 horizontal dotted lines spanning the width of the page, providing a template for handwriting practice.

8/20 (土)

4日目最終日

8:30 出発

10:00

Output 9 伊藤牧場酪農体験研修
車窓からの景色や酪農体験での学びを記録する！

伊藤牧場メモ

12:00

移動 バス

13:30

14:50

移動 ANA378 中標津-羽田

16:45

17:10

Output 10 それぞれの思いに共感しよう
解団式に臨む！

解団式メモ

- ①開式
- ②団長あいさつ
- ③生徒代表あいさつ
- ④生徒代表謝辞
- ⑤JTB あいさつ
- ⑥閉式
- ⑦諸注意

18:00

夕食 カフェ&ビアレストランアビオン (ハンバーグ定食)

19:25

搭乗 ANA457 羽田→佐賀

21:20

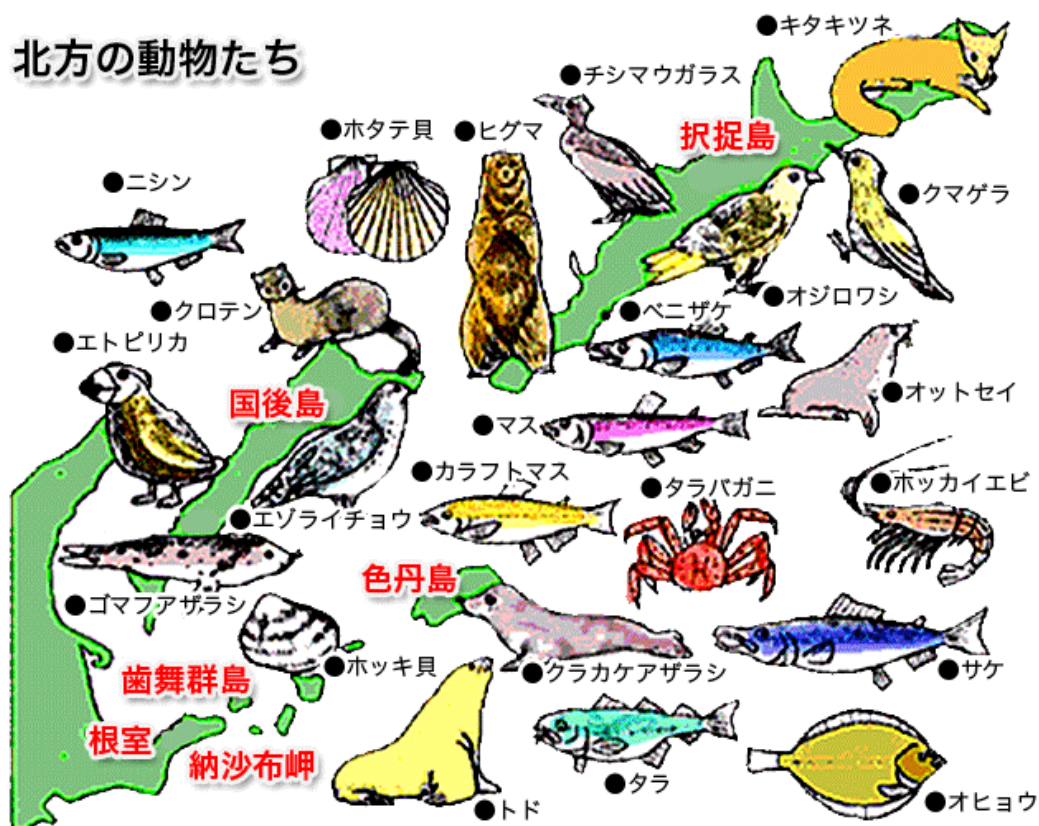
解散

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--



北方の動物たち





羅臼湖トレッキング



世界自然遺産の地！ 神秘的羅臼湖トレッキング
三の沼から見える羅臼岳は絶景です！



マッカウス洞窟

マッカウス洞窟は、市街地から1.5〜半島よりにある洞窟で、内部には幻想的な光を放つヒカリゴケが自生している。ヒカリゴケは糸状に伸びた茎の部分にレンズ状の細胞が見え、これが光を反射して美しいエメラルド色に輝く。また、冬はヒカリゴケに代わって水の柱「水竜」が見られる。

※落盤割傷の恐れがあるため一部
立入り禁止となっております。

羅臼町市街地マップ

羅臼郷土資料館
市街地から標津方面へ車で30分
0153-88-3850



羅臼国後展望塔

らうすのウニ船足湯



北の国から〜純の香屋



羅臼は秘湯の宝庫！地元の漁師さんや愛好家達によく愛されている温泉です



屏風の大雪渓（七合目）は8月下旬〜9月まで残ること。傾斜がきつく、7月中は10本爪アイゼンやピッケルが必要。



間取泉は比較的寿命が短く全国でも数が少ないことから昭和43年に北海道指定天然記念物に登録された。往年時にはさつこの噴口から噴出していたが、地殻変動等のため、現在では1つの噴口より、およそ1時間毎に約15秒間、高さ6メートル位まで噴出している。

硫黄の華の宿シレットウ

マッカウス洞窟

ルサフィールドハウス

マッカウス洞窟

セセキ温泉

相和温泉

あなた方への私たちの願い

1. 北方領土返還要求運動の実践者として

北方領土は日本国の大切な領土です。そのことを国民が常に感じながら、必ず返還されると信じ、願い続ける中で、折に触れては北方領土のことを伝え広げていく北方領土返還要求運動のより良き実践者として育ててほしいと願っています。～日本国民であるあなたに～

2. 佐賀県の大切な中学生として

佐賀県の未来ある大切な中学生が、人とのかかわりを大切にし、解決させたい課題を出会った仲間とともに力を合わせて、将来を見据えながら解決しようとする力と技を身に付けてほしいと願っています。

～この団員の一人としてのあなたに～

3. 北海道の雄大で豊かな自然や産業を通して

北海道の広大な土地からなる雄大さと豊かな自然に感じ、その特色を生かしたさまざまな産業に触れる中で、その土地で力強く生きる人々の生きざまを感じ取り、感性と創造性に磨きをかけ、さらに心豊かな人として育ててほしいと願っています。～一人の人としてあなたに～

本事業にご応募、参加していただいた方々に
心から感謝します。ありがとうございます。

～県民会議一同～



行程表

1日目 8/17 (水)	8:00	各自集合・受付	① エレベーター付近
		① 場所:佐賀空港1Fロビー	② 会順:開式/団長あいさつ/生徒代表あいさつ/閉式/諸注意(保護者参観可)
	8:30	結団式(45分間)	③ 荷物を預ける。
	9:15	② 場所:空港3Fレセプションルーム(AB)	④ 佐賀[ANA454]羽田
	9:40	③ 搭乗手続き→搭乗ゲートへの移動	⑤ 機内昼食
	11:25	出発(佐賀→羽田)	⑤ 羽田[ANA377]中標津
	↓	④ 佐賀空港発→羽田空港着 *羽田にて乗り換え	⑦ 〒086-1632 標津郡標津町北2条東一丁目1-14 TEL(0153)82-2422
	12:25	⑤ 羽田空港発→中標津空港着	⑨ 羅臼の宿まるみ 〒086-1841 北海道目梨郡羅臼町八木浜町24 TEL:0153-88-1313
	14:05		
	14:35	⑥ 手荷物受取/貸切バスにて移動	
15:05	標津北方領土館施設見学・研修		
	⑦ 標津町北方領土館研修		
16:30	*元島民の方の講話		
17:30	羅臼着		
	⑨ 宿泊施設の安全管理の確認/部屋の確認		
	⑩ 夕食～振り返り研修～入浴		

2日目 8/18 (木)	起床	洗面/部屋の掃除、整理整頓	① 〒086-1822 目梨郡羅臼町湯ノ沢町6-27 TEL(0153)87-28
	7:00	朝食/出発準備	
	8:30	宿泊施設出発	④ 〒099-4351 斜里郡斜里町ウトロ東3
	9:00	バスハイク1	⑤ 〒099-4354 斜里郡斜里町ウトロ西186-8 TEL(0152)22-5000
	9:40	① 知床羅臼ビジターセンター見学	⑥ 絶景インスタ映えポイント
	↓	バス移動(約30分)	⑧ 羅臼の宿まるみ TEL:0153-88-1313
	10:10	② 知床峠見学	
	10:25		
	↓	バス移動(約1時間30分)	
	10:55	③ 知床五湖フィールドハウス探索	
	12:00		
	↓	バス移動(約1時間30分)	
	12:30	昼食 & お土産を買う!	
		④ [昼食] 知床ノーブルホテル昼食	
	13:30	⑤ [お土産] 道の駅ウトロ	
14:00	バスハイク2		
	⑥ 天空へ続く道		
17:30	⑦ 畑作地域見学		
17:30	羅臼着		
	⑧ 夕食～入浴～振り返り研修		

メモ

3日目 8/19 (金)	起床	起床/洗面/部屋の掃除、整理整頓	①南知床標津町観光協会 TEL(0153)82-1141 ②道の駅スワン 44 ねむろ 〒086 - 0073 根室市酪陽 1 番地 TEL(0153)25-3055 ④ホテルねむろ海陽亭 〒087-0041 根室市常盤町 2-24 TEL(0153)22-8881
	7:00	朝食/出発準備	
	8:30	宿泊施設出発	
	10:00	体験学習&昼食	
	12:45	① いもち作り体験・昼食	
	14:15	景勝地見学・研修	
	14:30	② 道の駅スワン 44 ねむろ (休憩)	
	↓	バス移動 (約1時間)	
	15:30	③ 納沙布岬 (視察)	
	17:00		
↓	バス移動 (約30分)		
17:30	根室着	④ 夕食～入浴～振り返り研修	

4日目 8/20 (土)	起床	起床/洗面/部屋の掃除、整理整頓	① 伊藤牧場 TEL0153-26-2798 ③ 中標津[ANA378]羽田 ⑤ 羽田[ANA457]佐賀 ⑥ 会順：開式/団長あいさ つ/生徒代表謝辞/JTB あい さつ/閉式/諸注意
	7:00	朝食/出発準備	
	8:30	宿泊施設出発 (バス移動/約1時間30分)	
	10:00	体験活動	
		① 酪農体験 (乳搾り&ベーグルで作るバ ター作り体験・昼食)	
	12:00		
	↓	バス移動 (約1時間30分)	
	13:30	② 中標津空港着	
	14:50	帰着①	
	16:45	③ 中標津空港発→羽田空港着	
	↓	羽田空港内徒歩移動	
	17:10	④ 夕食 (カフェ&ビアレストランアビオン (ハンバーグ定食))	
	18:30	18:30 搭乗ゲートへ移動、待機	
	19:25	帰着②	
	21:20	⑤ 羽田空港発→佐賀空港着	
21:40	解団式		
	⑥ 場所：		

メモ

視察団本部携帯電話【横尾 平和】 090(1512)8026
貞包 浩洋 副団長 個人携帯電話 090(9592)4898



